



ちゅういっぴぐみだより



2025年度3月号

尚徳福社会

おぐら保育園



今年度も残りわずかとなりました。この一年を振り返り、一人一人が自分のペースで大きく逞しく成長した姿を嬉しく感じているこの頃です。4月はまだたどたどしく話していた子ども、今では、お家での出来事も上手にお話できるようになりました。オムツからパンツで過ごせるようになった子、苦手なものでも食べてみようかとチャレンジするようになった子もいますね。

遠足、運動会、成長発表会などさまざまな行事を経験するたびに自信をつけ一人一人がこの一年で大きく成長しました。【昨日できなかったことが今日できるようになる】そんな成長をたくさん見ることができた一年でした。お友だちとの関係も広がり、一緒に遊んだり、時にはケンカをしたりする中で、ルールを守りながら仲良く遊ぶことの大切さを覚えていきました。一日一日を大切にしながら、楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います。



進級に向けて



- ・進級にあたり、身のまわりのことを自分たちで行うことを大切にしています。登降園時の身支度など子どもたちができるよう見守ってあげてください。
- ・食具の三点持ちを安定させましょう！三点持ちが安定すると、箸への移行がスムーズです。ご家庭でも食事の際に見守り、必要に応じて声を掛けてあげてください。
- ・排泄時には自分で拭けるようにお家でも練習していただくと助かります。



お店屋さんごっこ



3月5日・6日のお店屋さんオープンに向けて、異年齢のグループでそれぞれ準備を進めています。初めは何をすればいいのかわからなかった子どもたちも、「これやってね」「〇〇手伝って」と年上児に優しく声を掛けてもらいながら、自分の役割を見つけて活動に参加していました。また、その中で自分のアイデアを伝えようとする姿も見られ、4月からの成長を感じ嬉しくなりました。初めての経験で、内心ドキドキしている子もいると思いますが、子どもたち同士のやり取りを楽しめたらと思います。

たくさんの廃材のご協力ありがとうございました。

子どもたちの笑顔に毎日パワーをもらいながら、楽しく過ごすことができました。子どもたちとともに過ごした毎日は、たくさんの笑顔と成長にあふれていました。一人一人が自分のペースで前に進み、できることが増えていく姿をそばで見守ることができ、とても嬉しく思います。今後の子どもたちの成長も温かく見守っていきたいと思います。

至らない点があったかと思いますが、ご理解ご協力いただきありがとうございました。

運動会や発表会など、一つひとつの行事を経験し、時には不安や緊張を感じながらも友だちと乗り越えた達成感を味わい、心も体も大きく成長し、自分の思いを言葉で伝えたり、友だちと関わりながら遊びを広げたりする姿に、日々たくましさを感じました。子どもたちと過ごした何気ない毎日、元気な挨拶や笑顔、成長を感じる瞬間の一つ一つが、かけがえない宝物となりました。

保護者の皆様には、日々のご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。